

**スーパーバイク世界選手権 第10戦 ドイツ ニュルブルクリンク****レッドフラッグ続出の波乱のレースながら、ラバティが2位表彰台を獲得**

2013年スーパーバイク世界選手権の第10戦がドイツ・ニュルブルクリンクサーキットにて開催されました。9月1日に行われた決勝レースは、第1、第2レース共にコース上のオイル飛散を原因にレッドフラッグで中断するという波乱の展開をみせました。そんな中、アプリリアレーシングチームはユージン・ラバティが第2レースで2位表彰台を獲得。ダビデ・ジュリアーノらその他のアプリアライダーも上位に食い込むなど健闘を見せました。マニュファクチャラーズポイントにおいては、アプリリアレーシングは依然トップの座を守っています。

この日は両レースともにコース上にオイルが飛び散るハプニングによってレースは中断。本来20周回で争われるところを第1レースは3周、第2レースは2周を残し終了するという結末を迎えました。大荒れとなった両レースですが、第1レースでギュントーリが4位に入り、第2レースではラバティが2位表彰台を獲得するなど手堅い結果となりました。第1レースでクラッシュに見舞われ15位フィニッシュとなったラバティは、この結果を受け、ライダーズポイントランキング3位から4位へと後退してしまいました。一方、マニュファクチャラーズポイントランキングではアプリアが2位のカワサキに28ポイントという圧倒的な差をつけ、ランキングの頂点に立っています。

次戦、第11戦はトルコ・イスタンブールパークにて開催されます。引き続きアプリリアレーシングへの応援をよろしくお願ひいたします。

■選手コメント**シルバン・ギュントーリ**

「非常に難しいレースだったよ。第1レースではトップ集団の後ろでリズムをつかむことができなかつたね。第2レースではマシンが好調だったから、トップのサイクスを捕まえようとハードにプッシュしてみたんだ。最終ラップでアタックをしかけるつもりだったんだけど、不運にもその前にレッドフラッグでレースが終わってしまった。今回の収穫は肩のケガがかなり回復してきてることだね。最後までハードにプッシュすることができたよ。次のトルコでは僕たちは”追う者”だけど、好きなサーキットなので良い結果が出ると思うよ」

ユージン・ラバティ

「第2レースの中止は本当に残念だった。トップのデイヴィスを追撃している最中だったし、勝てるという手応えもあったからね。第1レースでのクラッシュで混乱を招いてしまったけど、ランキングへの影響が気になるね。後ろのグリッドからのスタートは非常にプレッシャーがかかるんだ。そしてそれがリスクを招く事もある。今シーズンの残りのレースでは、これ以上ミスをするわけにはいかない。まだ余裕があるという人もいるけど、この先まだまだハードな戦いが待っているからね」



■スーパーバイク世界選手権 第10戦 ドイツ・ニュルブルクリンクサーキット

【第1レース】

優勝	トム・サイクス	カワサキ	Ninja ZX-10R
第2位	マルコ・メランドリ	BMW	S1000RR
第3位	チャズ・デイヴィス	BMW	S1000RR
第4位	シルバン・ギントーリ	ア普リリア	RSV4 Factory
第5位	ダビデ・ジュリアーノ	ア普リリア	RSV4 Factory
第6位	ミシェル・ファブリツィオ	ア普リリア	RSV4 Factory

【第2レース】

優勝	チャズ・デイヴィス	BMW	S1000RR
第2位	ユージン・ラバティ	ア普リリア	RSV4 Factory
第3位	マルコ・メランドリ	BMW	S1000RR
第4位	トム・サイクス	カワサキ	Ninja ZX-10R
第5位	シルバン・ギントーリ	ア普リリア	RSV4 Factory
第6位	ダビデ・ジュリアーノ	ア普リリア	RSV4 Factory

【ライダーズポイント】

第1位	トム・サイクス	287 ポイント
第2位	シルバン・ギントーリ	286 ポイント
第3位	マルコ・メランドリ	257 ポイント
第4位	ユージン・ラバティ	247 ポイント

【マニュファクチャラーズポイント】

第1位	ア普リリア	369 ポイント
第2位	カワサキ	341 ポイント
第3位	BMW	321 ポイント
第4位	ホンダ	201 ポイント